



## 購入図書案内

貸出しています



著者	書籍名	区分	著者	書籍名	区分
夏川草介	勿忘草の咲く町で	小説	石ノ森 章太郎	日本の古典・古事記	コミック
遠野 遥	破局	小説	花村 えい子	〃 落窪物語	コミック
東野 圭吾	クスノキの番人	小説	長谷川 法世	〃 源氏物語(上)(中)(下)	コミック
早見 和真	店長がバカすぎて	小説	いがらしゆみこ	〃 和泉式部日記	コミック
浅田 次郎	大名倒産(上) (下)	小説	坂田 靖子	堤中納言物語	コミック
馬場 翁	蜘蛛ですがなにか	小説	水木 しげる	今昔物語 (上) (下)	コミック

## “18歳”と“81歳”の違い

(この資料は、小木改治さん(板橋)から提供いただきました。)

★ お手入れで虫歯ゼロの 18 歳 入れ歯だから虫歯ゼロの 81 歳

★ 道路を暴走するのが 18 歳 道路を逆走するのが 81 歳

## 山橋ものしりクイズ(5)

問 12. JR 水郡線、山橋地内に踏切は、○カ所である。

問 13. さくら荘の入所宿泊定員は○○○名である。



## 前号の山橋ものしりクイズ 解答

問 10. その昔、造り酒屋(南山形)であった鈴木酒店、お酒の名前は、正解は、**きょうらく 共楽** です。

問 11. 湯がかずに食べられる“わらび”が自生する山は、○○山である。正解は、**こうぼうやま 弘法山** です。

## 支芸

{小湊ミドリさん(字兎田)の川柳}

・初日の出 手を合わせおり 幸あれと ・友からの 熱い思い出 シクラメン

{太楽キヨ子さん(字女庭)の川柳}

・ベビーカー 足で返事を する乳児 ・わが家(いえ)や 干し柿のれんに 早変わり



## 「牛」 高村光太郎 詞

牛はのろのろと歩く 牛は野でも

山でも川でも自分の行きたいところへは まっすぐに行く 牛はただでは飛ばない、  
ただでは躍らない がちり、がちりと牛は砂を掘り土を掘り石をはねとぼしやっぱり  
牛はのろのろと歩く 牛は急ぐ事をしない 牛は力一ぱいに地面を頼って行く 自分  
を載せてみ(い)る自然の力を信じきって行く ひと足、ひと足、牛は自分の道を味は(わ)  
って行く ふみ出す足は必然だ うは(わ)の空の事ではない 是でも非でも 出  
さないでは堪らない足を出す牛だ 出したが最後、牛は後へはかへ(え)らない 足が地面にめり込んでも  
かへ(え)らない そしてやっぱり牛は、のろのろと歩く

## 編集雑感

◆ 北山形地内にある「中ノ内のふじ」(種類は、ノダふじ、樹齢約 300 年、樹高 13 メートル、  
胸高周囲 1.3 メートル、花の時期通常 5 月半ば)は、県指定の天然記念物となっており、このたび  
町において整備事業が実施されました。この整備に係る現地説明会がコロナ禍により延期に  
なっていました。改めて日程設定がされるとのことです。

コロナ感染、第 3 波襲来 どうぞご自愛ください。

{ S & H }

